NO.

044

教育 留学の価値

A Year Away from Home

家を離れて過ごす一年

英文の音声

レベル ★☆☆ 標準 | 300語 | 熟語13個 | 目標3分 | 読んだ日 | かかった時間 分 秒

1 When a high school student ❶**sets off** for a year abroad, her parents may feel anxious. She is ❷**the apple of their eye**, and now she will live thousands of kilometers away, ❸**on her own** for the first time. For the student, however, the first weeks are often thrilling. Everything is new, and many students feel ❹**on cloud nine**.

2 Psychologists who study culture shock note that this excitement rarely lasts. After a few weeks, small differences begin to cause stress: the food, the way people greet each other, the speed of conversation in class. Many students find it hard to ❺**get used to living** in a language they cannot yet use freely, and some feel lonely and do not want to ❻**go out**.

3 This is the crucial moment. Students who keep trying, who accept invitations when classmates ask them to ❼**come over** for dinner, and who ask questions instead of hiding, gradually ❽**settle down**. One of the first phrases many students learn is "❾**It's very kind of you to help** me," and they soon use it often. Slowly, students begin to ❿**open up**, and friendships form.

4 Not every student ⓫**makes it** through the difficult period, and some return home early. But for those who do, the rewards are great. They learn to solve problems without their parents, to see their own culture from the outside, and to communicate with people very different from themselves. These are skills that no textbook can teach.

5 The number of Japanese students studying abroad fell after peaking in the mid-2000s, partly because of costs and concerns about job hunting. Study abroad is certainly not easy, and it may not suit everyone. Still, for young people who have the chance, it is ⓬**worth taking**. Many who have done it would simply say: ⓭**by all means**, go.

語注 **anxious** 不安な **thrilling** わくわくする **culture shock** カルチャーショック（異文化での戸惑い）
reward 得るもの・報い **peak** 最高点に達する

この英文の熟語 IDIOMS 13個｜番号は英文の中の番号と同じ。覚えたら □ に印

1 set off (~)　出発する □□□
set out / start / leave と同じ。set off for ~（～へ向けて出発する）。「（爆弾など）を爆発させる」の意味もある
例 *We set off for Kyoto early in the morning.*　私たちは朝早く京都へ向けて出発した。

2 the apple of A's eye　A の目に入れても痛くないほど大切な人 □□□
昔、瞳（pupil）を apple と呼んだことから。「瞳のように大切なもの」 例 *Their only son is the apple of their eye.*　一人息子は彼らにとって目に入れても痛くない存在だ。

3 on one's own　一人で □□□
by oneself / alone と同じ。「独力で」の意味もある。own を強めて on my very own とも言う 例 *She has lived on her own since she was eighteen.*　彼女は18歳から一人暮らしをしている。

4 on cloud nine　有頂天で □□□
気分が雲の上にあるほど幸せ。very happy の口語的な言い方。in seventh heaven も同じ 例 *He was on cloud nine after passing the exam.*　試験に合格して彼は有頂天だった。

5 get used to ~ing　～するのに慣れる □□□
to は前置詞なので後ろは名詞・動名詞。used to do（以前はよく～した）と混同しない超頻出項目 例 *I soon got used to getting up early.*　私はすぐに早起きに慣れた。

6 go out　外出する □□□
「（明かり・火が）消える」の意味もある。go out with ~（～と付き合う） 例 *Let's go out for dinner tonight.*　今夜は外で夕食をとろう。

7 come over　（家に）立ち寄る・遊びに来る □□□
話し手の家などへ来る。Why don't you come over tonight?（今夜うちに来ない？） 例 *My cousins came over last weekend.*　先週末、いとこたちが遊びに来た。

8 settle down　落ち着く □□□
新しい環境・生活に慣れて落ち着く。「（結婚して）身を固める」「静かになる」の意味もある 例 *It took me a month to settle down in my new school.*　新しい学校に落ち着くまでに1か月かかった。

9 It is kind of A to do　～するとは A は親切だ □□□
人の性質を表す形容詞（kind / nice / careless / wise）は of A。easy / difficult などは for A。It's very kind of you.（ご親切にどうも）が定番 例 *It was careless of me to leave my umbrella.*　傘を置き忘れるとは私は不注意だった。

10 open up (~)　心を開く □□□
「（店・道などを）開く」「（可能性を）切り開く」の意味もある。open up to ~（～に心を開く） 例 *It took time for him to open up to his new classmates.*　彼が新しいクラスメートに心を開くには時間がかかった。

11 make it　うまくいく；乗り切る・間に合う □□□
「間に合う」「成功する」「（困難を）乗り切る」など文脈で訳し分ける。make it through ~（～を乗り切る）
例 *The train leaves in five minutes. Can we make it?*　電車は5分後に出る。間に合うだろうか。

12 be worth ~ing　～する価値がある □□□
worth は前置詞のように使い、後ろは名詞・動名詞。主語が動名詞の意味上の目的語になる（The book is worth reading.） 例 *This museum is worth visiting.*　この博物館は訪れる価値がある。

13 by all means　ぜひどうぞ □□□
「どんな手段を使っても」→「ぜひ・もちろん」。by no means（決して～ない）と正反対なので要注意 例 *"May I come in?" "By all means."*　「入ってもいいですか」「ぜひどうぞ」

内容一致問題 QUESTIONS

英文を読んで、それぞれの問いに対して最も適切なものを 1〜4 から 1 つ選びなさい。

問1 第2段落によると、数週間たつと多くの生徒に何が起こるか。

1. 現地の言葉を自由に話せるようになる。
2. 小さな違いがストレスになり始める。
3. 両親が会いに来る。
4. 興奮がさらに大きくなる。

問2 第3段落で、だんだん落ち着いていく生徒の特徴として挙げられていないものはどれか。

1. 努力し続ける。
2. クラスメートの誘いに応じる。
3. 隠れずに質問する。
4. 母国の友人と毎日連絡を取る。

問3 What is the author's overall message?

1. Study abroad is easy and suits everyone.
2. Students should return home if they feel stressed.
3. Study abroad is difficult, but it is worth doing if you have the chance.
4. Japanese students should study only in Japan because of costs.

熟語チェック CHECK 意味に合う英語の熟語を書こう（答えは「熟語」のページ）

1 出発する

2 A の目に入れても痛くないほど大切な人

3 一人で

4 有頂天で

5 〜するのに慣れる

6 外出する

7 （家に）立ち寄る・遊びに来る

8 落ち着く

9 〜するとは A は親切だ

10 心を開く

11 うまくいく；乗り切る・間に合う

12 〜する価値がある

13 ぜひどうぞ

背景知識 異文化に入ると、最初は何もかも新鮮で楽しい「ハネムーン期」があり、その後に戸惑いやストレスを感じる時期、やがて慣れて適応する時期が来るという説明がよく使われる（U 字曲線）。日本人の留学生数は 2000 年代半ばに最も多くなった後に減少し、費用や就職活動の時期との兼ね合いが理由として挙げられてきた。入試では「異文化体験で自分の文化を客観視する」「困難を乗り越えることの価値」がよく問われる。

全訳 TRANSLATION　色の太字は熟語の部分

1 高校生が1年間の留学に**出発する**とき、両親は不安になるかもしれない。娘は**目に入れても痛くないほど大切な**存在なのに、何千キロも離れた場所で、初めて**一人で**暮らすことになるのだ。しかし本人にとって、最初の数週間はたいていわくわくするものである。何もかもが新しく、多くの生徒が**有頂天に**なる。

2 カルチャーショックを研究する心理学者は、この興奮はめったに長続きしないと指摘する。数週間たつと、食べ物や人々の挨拶の仕方、授業での会話の速さといった小さな違いがストレスになり始める。多くの生徒は、まだ自由に使えない言語で**暮らすことに慣れる**のは難しいと感じ、寂しさから**外出し**たがらなくなる生徒もいる。

3 ここが最も大切な時期である。努力し続け、クラスメートに夕食に**遊びに来ない**かと誘われたら応じ、隠れずに質問する生徒は、だんだん**落ち着いて**いく。多くの生徒が最初に覚える言い回しの一つが「**助けてくださるなんて、本当にご親切に**」であり、すぐにそれを何度も使うことになる。少しずつ生徒は**心を開き**始め、友情が生まれていく。

4 すべての生徒がこの難しい時期を**乗り越えられる**わけではなく、早く帰国する生徒もいる。しかし乗り越えた生徒にとって、得るものは大きい。親に頼らずに問題を解決すること、自分の文化を外から見ること、自分とは大きく違う人々と意思を通わせることを学ぶのだ。これらはどんな教科書も教えられない技能である。

5 留学する日本人学生の数は、2000年代半ばに最も多くなった後に減少した。費用や就職活動への心配が理由の一部である。留学は確かに簡単ではなく、誰にでも向いているとは限らないだろう。それでも、機会のある若者にとっては、つかむ**価値がある**。経験した多くの人はただこう言うだろう。**ぜひ**行きなさい、と。

要旨 留学は最初の興奮の後にカルチャーショックによる苦しい時期を迎えるが、それを乗り越えた人は問題解決力や異文化理解など教科書では学べない力を得る。簡単ではないが、機会があればぜひ挑戦する価値がある。

解答・解説 ANSWERS

問1 2　**問2 4**　**問3 3**

問1　正解 2　根拠は第2段落の After a few weeks, small differences begin to cause stress（数週間たつと小さな違いがストレスになり始める）。よって 2 が正解。1 は a language they cannot yet use freely（まだ自由に使えない言語）とあり逆。3 の両親の訪問は書かれていない。4 は this excitement rarely lasts（興奮はめったに続かない）と矛盾する。第1段落の「わくわく」から第2段落の「ストレス」へという流れの転換をつかもう。

問2　正解 4　第3段落の主語 Students who keep trying（1）, who accept invitations（2）, and who ask questions instead of hiding（3）, gradually settle down に三つの特徴が並んでいる。母国の友人と連絡を取るという記述はないので、挙げられていないのは 4。who が三回繰り返されて一つの長い主語を作り、動詞 settle down がようやく出てくる構造に注意。

問3　正解 3　根拠は第5段落の Study abroad is certainly not easy ... Still, for young people who have the chance, it is worth taking と by all means, go。譲歩（簡単ではない）→主張（価値がある）の流れなので 3 が正解。1 は not easy, may not suit everyone と逆。2 は第3段落の「努力し続ける生徒が落ち着く」という内容に反する。4 は費用を減少の理由の一つとして挙げただけで、筆者の主張ではない。